

いぞんしょう アルコール依存症 1



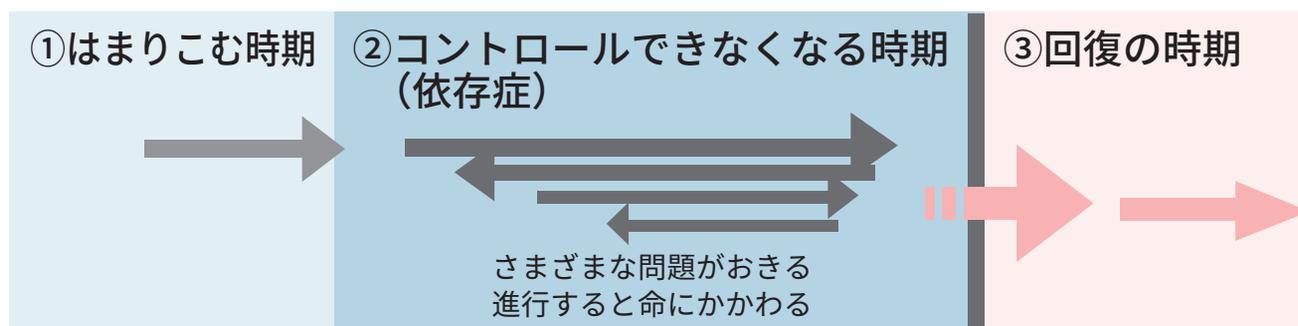
アルコール依存症は回復できる病気です。ひとりだけで抱え込まずに、相談できる人から、相談に行きます。

●どんな病気？

自分の意志ではアルコールをやめられなくなる病気です。



●どんなふうに病気がすすむの（経過）？



●どんな問題が起きるの？（例）

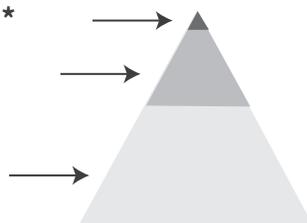
<h3>身体の問題や精神症状</h3>	<h3>社会的な問題</h3>	<h3>家庭での問題</h3>
---------------------	-----------------	-----------------

*どこからが依存症？ ... 問題が起きているにもかかわらず、やめられないのが依存症です。「コントロール障害」とも言われます。

●どれくらいの人がいるの？



医療機関にかかっている人 約4万人*
アルコール依存症者 約80万人**
アルコール依存症者・疑いのある人**
約440万人



性格、学歴、職業、年齢や性別にかかわらず、だれでもアルコール依存症になる可能性があります

出展：*2011年患者調査／**2003年厚生労働省研究班の推計

いぞんしょう アルコール依存症 2



回復の過程はひとりひとりちがいます。
自分にあった道すじを見つけます。

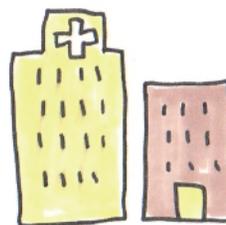
●回復のサポートになることは？

自助グループ・リハビリ施設



お酒ぬきの仲間
安心できる居場所

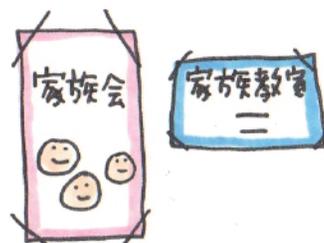
専門医療機関・相談機関



新しい生活習慣・考え方や 対処法



家族が元気になること



どの問題から手をつけて
よいかわからない



問題の整理



身近な家族 etc
相談できる人
から相談に！



何をすればよいかわかる



回復へのあゆみ

今日1日 1日断酒



家族だけでも相談できる公の機関に
精神保健福祉センター、保健所 [精神
保健担当] があります。相談は無料です

※このシートの全文、さらによく詳しい
情報はウェブサイトで公開中

子ども情報ステーション
アルコール依存症

検索